

- 5 貶降せらるること 芥より輕し
- 6 駈放せらるること 弦より急なり
- 7 愧^{てんだん}赦して 顔 愈いよ 厚し
- 8 章狂して 踵^{めぐ} 施らさず

口語訳

- 1 人の一生というものには、定まった状態とてなく
- 2 その人間の運命は、天を支配する神に全てを委ねられている。
- 3 (かつて今まで) 私自身が、鎮西の太宰権帥といった職を手にしようと考えたことがあっただろうか。
- 4 右大臣の職から(突如として) 左遷の身に替わろうとは一体どうしたことか。
- 5 官位をおとしりぞけられること、塵芥よりも軽くあしらわれ
- 6 京から追い払われること 弓から矢が放たれるかのようにせかされた。
- 7 (その事態の当事者である私は) 恥ずかしさで赤面し、それが高じて、顔面がいよいよ厚くなる。
- 8 (その事態に遭遇して) あわてふためき追放される様は、踵を向きかえる時間もないほどであった。